

平成 26 年度の利用モニタリングの実施状況について

平成 27 年 8 月 9 日
九州地方環境事務所

1. 概要

「平成 26 年度 屋久島世界遺産地域における利用の適正化に向けた検討及び利用に関するモニタリング実施業務」の一環として、屋久島世界遺産管理計画モニタリング計画で定める利用に関するモニタリングの調査項目や調査方法を定めてモニタリング実行計画を策定し、モニタリングを実施した。

2. 世界遺産管理計画モニタリング計画での位置づけ

- (1) 管理目標Ⅲ：観光客等による利用及び人為活動等が世界遺産登録時の価値を損なっていないこと。
- (2) 評価項目 E：観光客等による利用が適正に管理されていること。
- (3) モニタリング項目：利用状況の把握（ID23）
- (4) 評価指標：レクリエーション利用や観光業の実態
- (5) 評価基準：－
- (6) 調査概要：
 - 調査内容 観光客の属性や利用形態及びガイドツアーの実態等の観光関連に係る基本情報の把握
 - 調査地域 屋久島全域
 - 調査頻度 5～10 年ごと

3. 平成 26 年度の実施状況

モニタリング実行計画策定のための予備調査として実施。（資料●別紙 2）

- (1) 調査期間 平成 27 年 3 月 13～15 日（金・土・日） 計 3 日間
 - (2) 調査地点 屋久島空港、宮之浦港、安房港
 - (3) 調査対象 来島目的把握調査：船舶、航空機を利用して島外に出る人
来島者調査：来島目的が観光の人
 - (4) 調査方法 来島目的把握調査：対面聞き取り式
来島者調査：アンケート式（郵送回収）
 - (5) 回答数 来島目的把握調査：814（声かけ 847）
来島者調査：160（配布数 407）
- } (3) で概要報告
- (6) モニタリング結果概要

①来島目的把握調査

- ・ 調査期間の搭乗者、乗船者数 2,296 人、搭乗率 29.0%。
- ・ 声かけ 847 人。拒否率 3.4%。回答数 814 人。回答者に同行者を乗じると 1,874 人となり、搭乗者、乗船者の 81.6%から回答を得たこととなる。
- ・ 回答者居住地 島内 25%、島外 75%。うち、外国人割合は 2.2%。
- ・ 来島目的（複数回答）

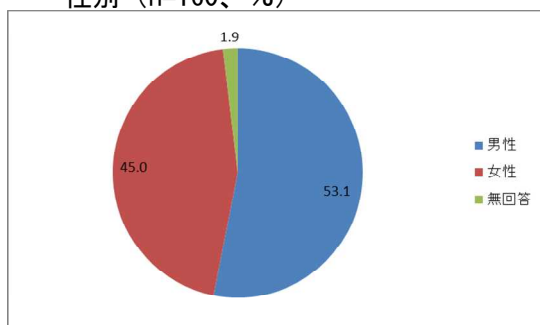
来島目的	割合(%)
観光	47.6
登山・トレッキング	39.9
帰省・冠婚葬祭	2.3
仕事	8.7
修学	6.5
不明	0.2

- ・ 来島目的が観光、登山トレッキングのいずれかに該当する者、及び島外に居住する外国人を観光客としてとらえると、搭乗者、乗船者の 59.6%が観光客。

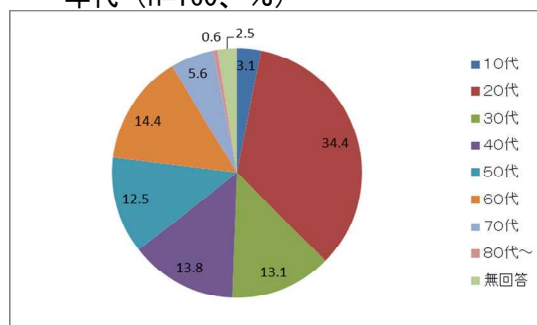
②来島者調査

i) 基本属性

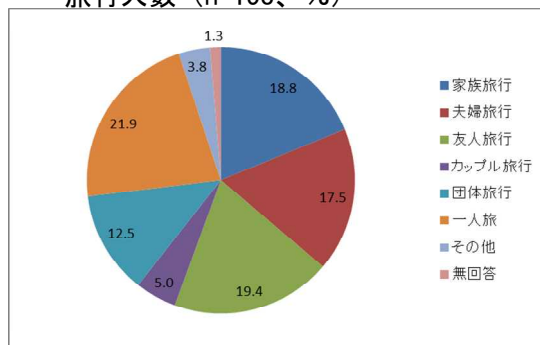
・ 性別 (n=160、%)



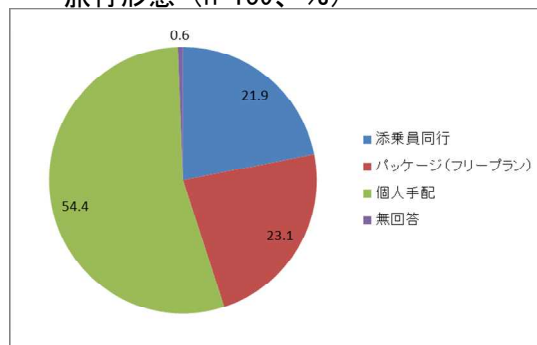
・ 年代 (n=160、%)



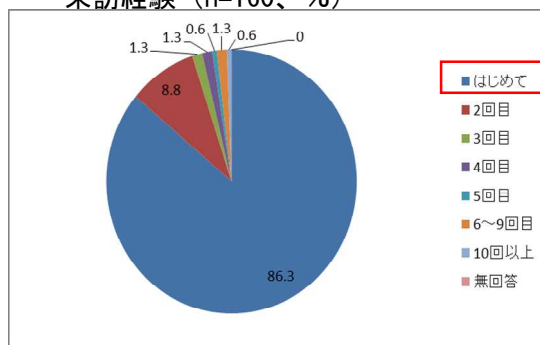
・ 旅行人数 (n=158、%)



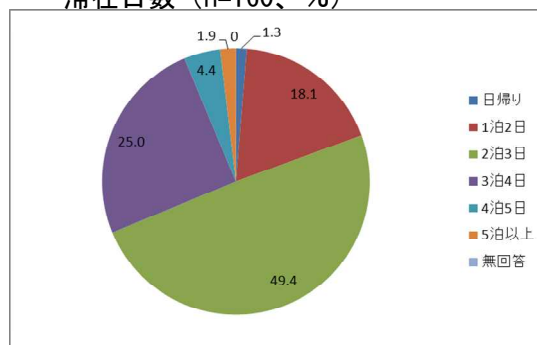
・ 旅行形態 (n=159、%)



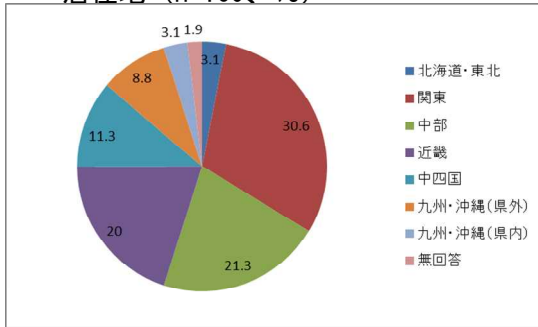
・ 来訪経験 (n=160、%)



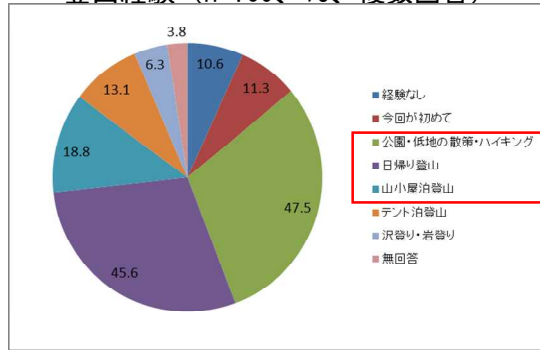
・ 滞在日数 (n=160、%)



・居住地 (n=160、%)

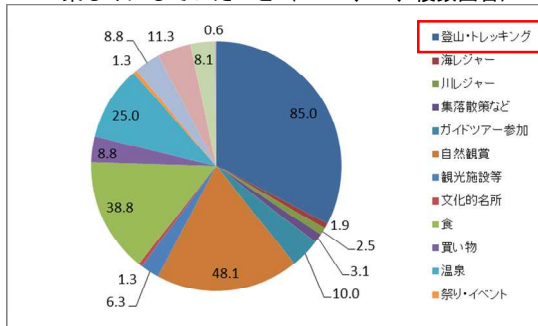


・登山経験 (n=160、%、複数回答)

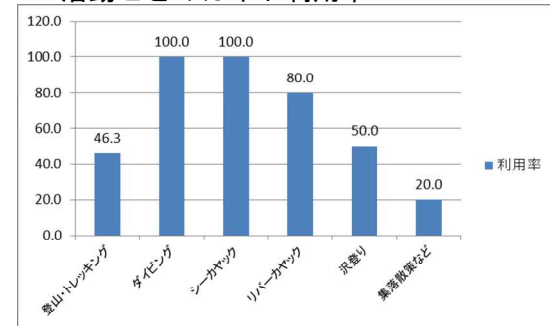


ii) 利用実態

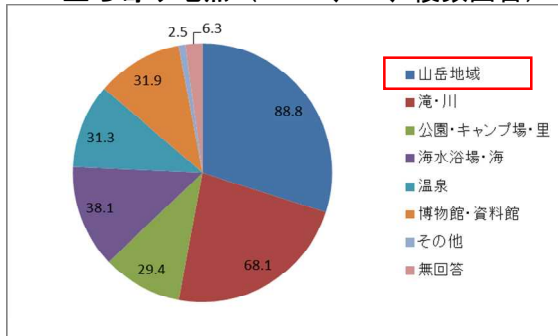
・楽しみにしていたこと (n=160、%、複数回答)



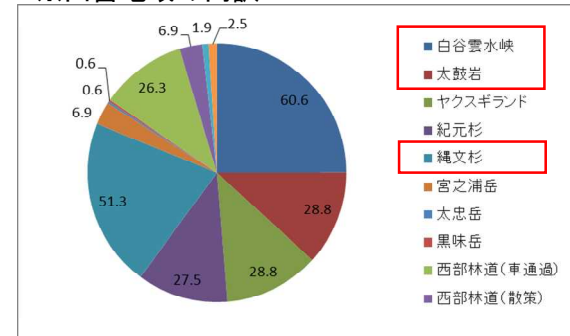
・活動ごとのガイド利用率



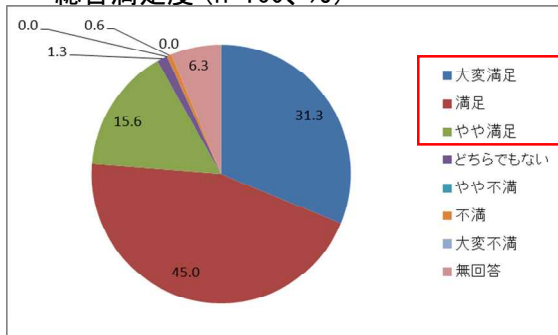
・立ち寄り地点 (n=160、%、複数回答)



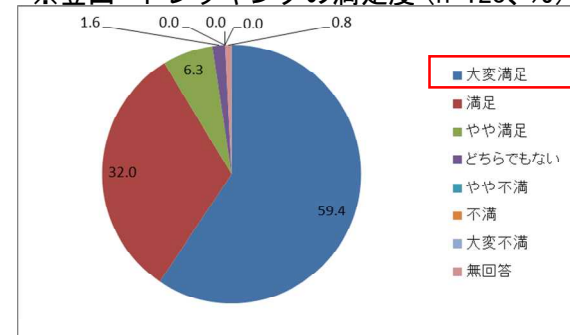
※山岳地域の内訳



・総合満足度 (n=160、%)

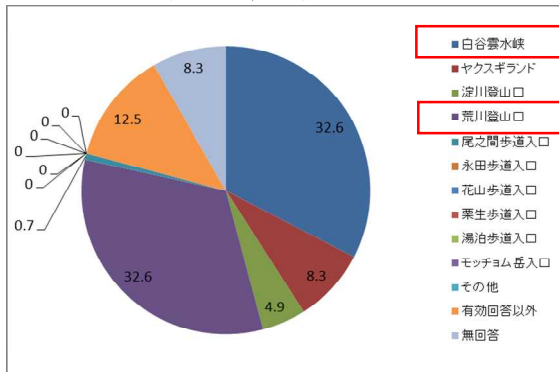


※登山・トレッキングの満足度 (n=128、%)

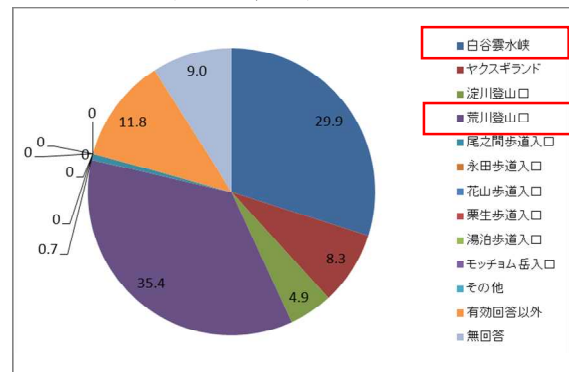


iii) 山岳部利用者の動向・意識

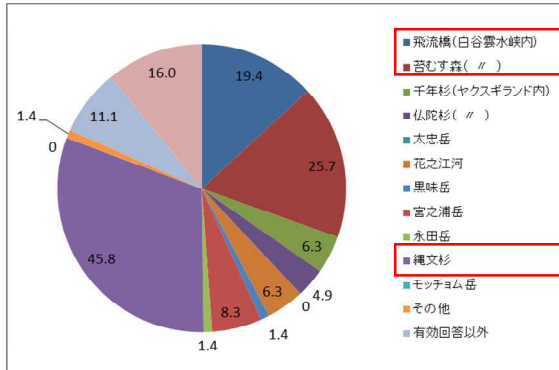
・ 入山口 (n=144、%)



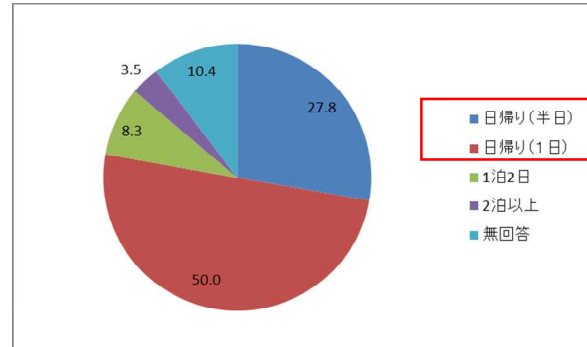
・ 下山口 (n=144、%)



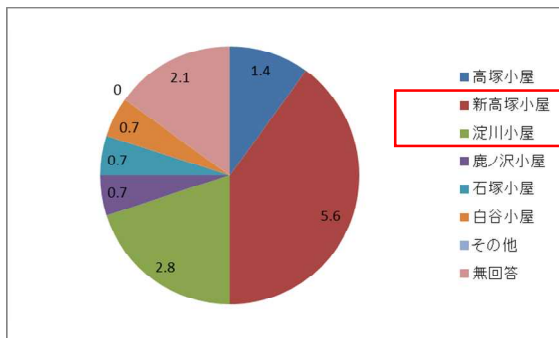
・ 山岳部立寄地点、山頂 (n=144、%、複数回答)



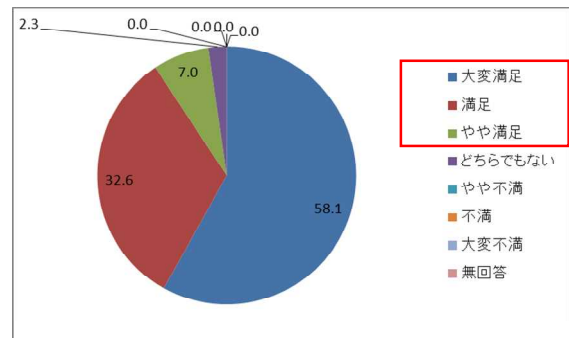
・ 滞在時間 (n=144、%)



・ 山中泊時の利用避難小屋 (n=17、%、複数回答)

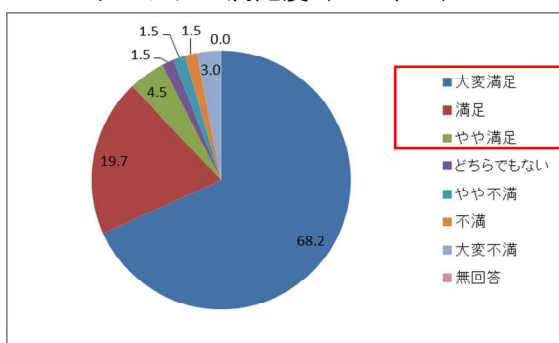


・ 縄文杉ルート※の満足度 (n=43、%)



※荒川登山口～縄文杉の往復ルート

・ ガイドツアー満足度 (n=66、%)



・ 縄文杉ルートガイドツアー満足度 (n=43、%)

